神戸大学大学院国際文化学研究科 令和5年度(2023年度) 博士課程後期課程入学試験 試験問題

科目名	ページ
英語	1-3
日本語 (読解と論述)	4-6
English (Academic Essay)	7-9
ドイツ語	-
フランス語	-
中国語	-
ロシア語	-
情報科学	10-12
古文・漢文	-

注意事項

著作権に対する配慮のため問題文を省略している場合があります。

一般入試 筆記試験問題

科目:英語

令和 5 年度(2023年度) 神戸大学大学院国際文化学研究科博士課程(後期課程)

試験問題 英語

(注) 問題用紙 5 枚、解答用紙 2 枚、下書き用紙 1 枚 問題 I、II の解答は、それぞれ指定された解答用紙に記入すること

問題 I 以下の英文を読み、問 1~問 3 に答えなさい。

(問題文省略)

(出典: M. Sato, S. Loewen & D. Pastushenkov. "Who is my research for?": Researcher perceptions of the research-practice relationship'. *Applied Linguistics*. 2021./出典內引用文献: B. Levin 'To know is not enough: Research knowledge and its use'. *Review of Education*. Vol.1. 2013. 一部改变)

- 問1 下線部(1)の this trend とはどのような状況を指しているのか、本文に即して日本語で説明しなさい。
- 問2 下線部(2)を日本語に訳しなさい。
- 問3 下線部(3)で Levin が指摘する irony を筆者はどのように捉えているのか、本文に即して日本語で説明しなさい。

問題Ⅱ 以下の英文を読み、問1~問3に答えなさい。

(問題文省略)

(出典: Janet L. Abu-Lughod. New York, Chicago, Los Angeles: America's Global Cities. University of Minnesota Press. 1999. 一部改変)

- 問1 下線部(1)を日本語に訳しなさい。
- 問2 下線部(2) について、筆者がこのように述べることのできる理由を400字以内の日本語で説明しなさい。
- 問3 下線部(3)を日本語に訳しなさい。

外国籍学生特別入試 筆記試験問題

科目:日本語(読解と論述)

令和5年度(2023年度) 神戸大学大学院国際文化学研究科博士課程(後期課程)

試験問題 日本語(読解と論述)

(注)問題用紙4枚、解答用紙2枚、下書き用紙 I 枚問題 I、II の解答は、それぞれ指定された解答用紙に記入すること

問題 | 次の文章を読んで、あとの問 | と問2に日本語で答えなさい。

(問題文省略)

出典:野家啓一(2015)『科学哲学への招待』筑摩書房、pp.249-252.(一部改変)

- 問 I 下線部(I)「現代社会は「組織化された無責任」の体制によって運営されている」とはどういうことか、200字以内で説明しなさい。
- 問 2 下線部(2)でいう、リスク社会における「新しい事態に対応するための社会的原則」について、 本文の内容を踏まえ、あなた自身の考えを 300 字以内で説明しなさい。

問題Ⅱ 次の文章を読んで、あとの問Ⅰと問2に日本語で答えなさい。

(問題文省略)

出典:安部公房(1973)「ヘビについてⅡ」『安部公房全作品 13』新潮社、pp.164-167. (一部改変)

問1 下線部(1)とはどういうことか。本文に即して200字以内で説明しなさい。

問2 下線部(2)を踏まえつつ、「蛇」との向き合い方について、あなた自身の考えを 300 字以内で 論述しなさい。

一般入試/外国籍学生特別入試 筆記試験問題

科目:English (Academic Essay)

令和5年度(2023年度) 神戸大学大学院国際文化学研究科

博士課程(後期課程)入学試験

試験問題 English (Academic Essay)

Notice:

- (1) You have been given five question sheets, two answer sheets and one draft sheet.
- (2) Use the answer sheet designated for each question.
- (3) Make sure that your handwriting is clear and legible.

I. Read the following passage and answer the questions.

(問題文省略)

Extract adapted from Deborah Tannen (1990). You Just Don't Understand. Morrow. [partially revised]

Questions

Question 1.

In about 50 words, define the term *metamessage* by paraphrasing from the passage.

Question 2.

Provide an example of another communication act in a specific situation other than those mentioned in the passage. It could be an example from your own experience or a hypothetical situation. In about 200 words, explain what metamessages you think could be (mis)read.

II. Read the following passage and answer the questions.

(問題文省略)

Extract adapted from Baker, S., et al. (2018). "Combatting social isolation and increasing social participation of older adults through the use of technology: A systematic review of existing evidence." *Australasian Journal on Ageing*, Vol. 37, No. 3. [partially revised]

Questions

Question 1.

Write a summary in about 200 words. What does the article identify as the main issues within this research and what topics will the review article focus on in particular?

Question 2.

Do you think ICT can offer an effective means of combatting social isolation and loneliness? In about 150 words, give examples and reasons to support your position.

一般入試 筆記試験問題

科目:情報科学

令和5年度(2023年度) 神戸大学大学院国際文化学研究科博士課程(後期課程) 試験問題 情報科学

(注)問題用紙2枚、解答用紙2枚、下書き用紙 I 枚問題の解答は、それぞれ指定された解答用紙に記入すること

問題 解説文 1、2を読んで、問 1~問4に日本語または英語で答えなさい。

解説文Ⅰ

近年、電子決済などの個人アカウントが必要な Web サービスが急速に増加しており、同時に他人のアカウント・パスワードを盗む犯罪も増加している。パスワードを盗む手法としては、利用者本人を騙してパスワードを取得する場合とデジタルデータとして保管されているパスワードをコンピュータから盗む場合がある。

問 I 犯罪者が利用者を騙してパスワードを取得する方法の I つに偽サイトへの誘導がある。どのような方法で取得するのかについて知っていることを述べなさい。また、利用者が騙されないようにするためには、どのような点に気をつければよいかを述べなさい。

解説文2

パスワードなどをデジタルデータとして保管する場合、パスワードをそのままデータベースに保存するのではなく、暗号化して保管しており、ハッシュ関数を用いて計算したハッシュ値を保存することが一般的である。

ハッシュ関数の一種「SHA-256」を用いた計算の例

入力	出力(ハッシュ値)	
kobe	3ea1e155ad46c87ddf3700ef2d3cbba2a4c6d2dd050ed3531835020302289a19	
Kobe	973bc030fd9688d96808a5cafb3ec0f8f3f8227e98364e624efd2fbf3aef0eb4	

上の表は、利用者がパスワードとして kobe, Kobe を登録する場合の、ハッシュ値の例を示している。ハッシュ値だけがデータとして保存されており、左側の入力値は保存されない。ユーザーが Web サイトにログインする時は、入力されたパスワードに対して同じ計算を行い、データベースに保存されている値と照合することでログイン処理を実装することができる。

万が一、データベースに保存されているハッシュ値が漏洩したとしても元のパスワードを知ることができないよう、計算結果から元の値を知ることが難しい性質を持った関数が用いられる。SHA-256 はこの性質に加え、上に示したように元の値を少し変えたときにハッシュ値が大きく変わるという性質も持ったアルゴリズムとなっている。これらの性質を持ったハッシュ関数のことを「暗号学的ハッシュ関数」と呼ぶ。

- 問 2 暗号学的ハッシュ関数は安全なデータの受け渡しに用いられる。暗号学的ハッシュ関数を使って、第三者による改変がなされていないことを受信者側が確認するための方法をIつ説明しなさい。
- 問 3 暗号学的ハッシュ関数を用いたとしても、プログラムを用いたパスワード解読作業によって、パス ワードが解読されてしまう場合がある。どのような方法で解読するのか、どのような対策が有効 かを説明しなさい。
- 問 4 暗号学的ハッシュ関数は、仮想通貨の金融データを分散して保管するためのブロックチェーン 技術でも用いられる。ブロックチェーン技術を用いたデータ管理方法と、銀行などが行っている データ管理方法がどのように異なるかを説明しなさい。